

令和8年度 基本方針

課名	企画調整課
係名 (施設名等)	
職・作成者	課長 山村貴広

1. 本年度の目標

市民の暮らしを支え、将来にわたり持続可能な見附市であるために、第6次総合計画（前期基本計画）に掲げる基本理念や将来像の実現に向け、4つの基本目標（①活力とにぎわいあふれるまちづくり、②未来を担う人を育むまちづくり、③安心していきくらせるまちづくり、④未来に向けた持続可能な市政運営）の達成を見据えた施策を推進する。

2. 目標達成の課題

- 1 常に、施策・事業の『実績・結果』について、市民意識や行動の変容などの『分析（成果の検証（アウトカム））』を行い、素早く『対策・対応』する必要がある。
- 2 総合人口減少対策（シティ・プロモーション）を意識しつつ、人口減少時代の新たな都市づくりに資する取組を具体化していく必要がある。
- 3 自然災害をはじめ、あらゆる危機を想定し、非常時に的確な対応をとるための体制と対応力の強化を図る必要がある。
- 4 市民や職員等に『期待する行動を起こしてもらおう情報共有』と、施策の内容や目的などが対象とする集団や個人に『伝わる情報発信』を戦略的に行う必要がある。
- 5 中長期財政見通しに基づき、行財政改革をさらに推進して財政体質の改善を実現する必要がある。

3. 重点施策

- 1 第5次総合計画の成果検証と、第6次総合計画のスムーズなスタート。
- 2 魅力あるまちであり続けるため、必要に応じて市民、民間企業や関係機関等とも連携しつつ、既存事業の検証や新分野及び未着手分野への対応や検討を進め、市政運営を現状における最適な状態にする具体的な取組を実施。
- 3 防災力の向上のため、災害時における市民の共助意識の醸成に繋がる取組の推進並びに市の災害対応力の強化を図るための体制の最適化と多様な観点から災害時を想定した取組の実施。
- 4 施策の参考にするための、広く声を聴く取組の実施と、従来の『職員全員広報担当』を引継ぎつつ、市民による情報発信にも対応する広報戦略への改善と実践。
- 5 中長期財政見通しを踏まえた財政健全化のため、必要な取組の適時実施、財産台帳の更新や公共施設等の管理計画等を作成。

（人材育成）

自らの「意見・考え」を持ち、説明や提案のできる人材の育成を図る。

※ 記載は簡潔にお願いします。